

防災減災・被災者支援・新型コロナウイルス対応関連

コロナ禍の災害対策説明会に参加 <JVOAD主催WEB会議・6月3日>

認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）は、日本生協連をはじめとする関係団体とともに「新型コロナウイルスの感染が懸念される状況におけるボランティア・NPO等の災害対応ガイドライン」（第一版）を取りまとめ、WEBを利用しての説明会が開催されました。

支援・応援、寄附金の取り組み

①栃木県「新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援寄附金」へ	135万円
②とちぎコミュニティ基金「がんばろう栃木!コロナ支え合い基金」へ	3万円
③沖縄県生協連を通して「首里城復旧・復興支援募金」へ	15万円

下野新聞「心をひとつに進もう 今こそ、オールとちぎ!!」に協賛

5月1日下野新聞朝刊の上記に協賛し、コロナ禍の県民に送るメッセージを掲載しました。

栃木県生活協同組合連合会
命を守る医療従事者の皆様のご献身に感謝。一人ひとりが相手の立場を思いやる心でつながり、支え合ひましょう。

その他、4月～7月の活動

「適格消費者団体 NPO 法人とちぎ消費者リンク」総会報告

5月9日に第5回通常総会を開催し、第1号議案～第4号議案までの全ての議案が承認されました。

(団体正会員 14 団体/個人正会員 108 名 / 団体賛助会員 2 団体/個人賛助会員 10 名 生協連は団体正会員)

役員体制
・理事長:山口 益弘(弁護士)
・副理事長:竹内 明子(生協連会長)
・副理事長:鈴木 洋平(弁護士)

その他、活動一覧

機関会議を開催	理事会 4月14日、5月19日、6月26日 / 常務理事会 4月28日、7月7日
行政関連への参加	栃木県農政審議会、とちぎ食育推進連絡協議会、地産地消県民運動実行委員会、小山市総合計画策定懇話会、うつのみや食育フェア実行委員会、とちぎ子育てネットワーク(栃木市)
他団体への参加	栃木県労働者福祉協議会幹事会、NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット総会、理事会 NPO 法人とちぎ消費者リンク理事会、日本生活協同組合総会
パブリックコメント	「令和2(2020)年度栃木県食品衛生監視指導計画案」へのコメント(3月提出)

2020年7月豪雨災害支援募金 ご協力をお願い

—このたびの集中豪雨により、被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます—
日本生協連では、被害の大きい地域の生協を中心に、行政と連携を取りながら必要な支援物資を届けるなどの協力活動を進めています。また、被災者・被災地を支援するための募金口座を開設し、募金活動を呼びかけています。

募金方法：ご利用の生協より募金ください

(期間：2020年7月上旬～ おおむね3か月程度を想定)

とちぎの生協

〒321-0968 宇都宮市中今泉2丁目7-19 204号

TEL:028-680-5592 FAX:028-680-5593

http://tochigikenren-coop.com Eメール info@tochigikenren-coop.com

VOL.31 夏号



ごあいさつ

会長理事 竹内 明子

6月26日に第51回通常総会を開催し、無事終了することができました。

昨年は50年という節目の年であり、様々な記念行事を開催させていただき、半世紀の県連としての歩みを振り返る良い機会となりました。今年は新型コロナのパンデミックにより異例な年となりましたが、だからこそ、初心たる理念をより真摯に受け止め、複雑化する社会において益々重くなった生協の果たすべき役割をなして行きたいと思います。そして、誰一人取り残されない社会の実現に向けて、誠実に努力を重ねて行くことこそが協同組合の目指すべき道であると受け止めて、精進して行く所存です。そのためには、多くの皆様とご一緒に歩んで行くことがとても大切であると考えております。どうぞ共に進めるよう、宜しくお願い致します。

【第51回通常総会のご報告と、2020年度活動方針】

◎1号議案	2019年度事業報告・決算報告・剰余金処分案承認の件及び監査報告	◎役員体制	会長理事 竹内 明子 (栃木県生協連)	監事 田中 義博 (こらぼワーク)
◎2号議案	2020年度事業計画及び予算承認の件	副会長理事 寺内 健一 (県職員生協)	専務理事 中田 和良 (とちぎコープ)	川端 浩義 (とちぎコープ)
◎3号議案	役員選任規約一部改訂の件	常務理事 林 克則 (こくみん共済coop)	常務理事 中田 秀治 (よつ葉生協)	
◎4号議案	役員選任の件	常務理事 江波戸 佳子 (栃木県生協連)		
◎5号議案	役員(理事、監事)報酬枠決定の件			

6月26日(金)に総会を開催し、第1号議案から第5号議案までの議案が全会一致で承認されました。「第7次中期計画(2019年～2021年)」に沿って、県生協連の役割を發揮できるようすすめます。

●会員の活動に対する支援と貢献

- ◇ 県内生協間のネットワークを推進
- ◇ 地域生協でくらし部会を構成し、食育や環境等、くらしに関する様々な活動を継続
- ◇ 福祉問題等、地域における諸問題の調査や研究等をすすめる、生協としての活動を検討
- ◇ 情勢の学習を継続
- ◇ 新型コロナウイルス感染症対策等への支援
- ◇ 各種支援募金、ユニセフ募金、平和の取り組みを継続

●社会的なネットワークづくり

- ◇ とちぎ食の安全ネットワークの活動を推進
- ◇ とちぎ消費者ネットワークの活動を推進
- ◇ 適格消費者団「NPO 法人とちぎ消費者リンク」支援継続

●生協の社会的な役割発揮

- ◇ 被災者支援の取り組み、他団体との防災・減災の取り組みを継続
- ◇ 行政・各団体との協働活動と、行政の審議会、懇話会への参加
- ◇ 県議会、報道機関等との懇談を計画



栃木県生活協同組合連合会は、会員 12 団体と賛助会員 4 団体からなる連合会です。協同組合の原則や価値を大切に、平和で豊かな社会を目指して ともに取り組んで参ります。

地産地消 いのちと健康・暮らしを守る

よつ葉生協

産地と組合員の食卓をつないでいます！



よつ葉生協の取り扱う商品は、どこで誰がどのようにつくったかが分かる産直品です。北関東 3 県（栃木・群馬・茨城）でつくられた「地産地消」に力をかけています。品質や安全性を確認したものを組合員さんにお届けしています。

co-op とちぎコープ

組合員さんのくらしに合った商品があること

組合員さんのくらしを感じ、想いを受け止めてくれる職員がいること

想いを伝える場があること

経営が健全であること

2020 年度も組合員さんにとって「いごちのよい生協」となることを目指します

サステナブルなひと、生活クラブ

Food=食、Energy=エネルギー、Care=福祉 の自給を目指して、共同購入を通じ持続可能(サステナブル)な暮らし方を提案していきます。

生活クラブ生活協同組合・栃木

生協パルシステム茨城 栃木

産直と環境にこだわり安全で安心な食材をおとどける生協です



小山市第3回開運のまち『おやま』景観賞受賞
〒323-0819 小山市横倉新田 198-1
パルシステム栃木センター
本部 〒310-0022 茨城県水戸市梅香 2-1-39 ☎029-227-2225

栃木県職員生活協同組合

栃木県職員等組合員の『くらしと健康を守る』

○主な事業

- ・県庁売店、地方売店（地方合同庁舎等8ヶ所）の運営
- ・県庁食堂、楽茶室の運営
- ・サービスカウンターでの証紙類、クオカード等の販売 他

○こんな商品も扱っています!!

栃木県マスコットキャラクター「とちぎのこころ」のグッズ

組合員とともに！

組合員の協同互助、福利厚生の一助となるよう組合員と一体となった運営を目指します。



宇都宮市職員生活協同組合

（本生協は、宇都宮市職員を組合員とした職域生協です。）

協同の力でいのち輝く社会をつくる

～でかけろ、つながる、安心を届ける～

栃木保健医療生活協同組合は、組合員一人ひとりの健康を守り、病気や怪我があっても心配をせずに済む、平穏で、安心して暮らす社会をつくりたい。



栃木保健医療生活協同組合は、県庁と協同で運営しています。くらしを支え、医療・介護の課題を解決します。宇都宮市庁舎に2つの店舗がある4つの事業所を運営しています。無料相談の場を行っています。お電話でのご予約も、商品説明の相談、予約も受け付けます。随時ご予約ください。お気軽にご相談ください。

本部 高崎センター ☎028-652-0501 ☎028-684-1736
群馬県高崎市中大須町 120-11 ☎027-384-4774

パルシステム群馬

私たちは協同の力で心豊かにいきいきと暮らせる地域社会を創ります。

本部・高崎センター ☎370-0033
群馬県高崎市中大須町 120-11 ☎027-384-4774

東毛センター ☎373-0852
群馬県太田市新井町 1148 ☎0276-60-3735

栃木県学校生活協同組合は教職員のための生活協同組合です

2020年度の最重要課題（一部抜粋）

- ・学校生協係との良好な関係づくり
- ・組合員満足度向上
- ・加入促進活動強化
- ・加入申込書電子化
- ・マイページ本格運用
- ・新型コロナウイルス対応
- ・危機管理対策、災害対策、防災対策強化
- ・BCP（事業継続計画）策定
- ・働き方改革関連法対応

栃木県学校生活協同組合

〒320-0065 宇都宮市駒生町 1359 番地 37 ☎0120-65-3324 Fax0120-53-4556
ホームページ: <https://www.tochi-gaku.com> Eメールアドレス: info@tochi-gaku.com

UNIV. CO-OP 宇都宮大学消費生活協同組合

生協では入学した学生が勉学や生活を始めるにあたって必要となる住まいの紹介、一人暮らし用の家具・家電類、通学用の自転車やバスカード、勉学に必要なパソコンや講義で必要となる教科書といった物品の供給を行っています。

また毎日の生活に欠かせない、安全・安心の食材を使用しバランスのとれた食事を提供する食堂、パン・おにぎり・弁当・飲料などを店舗に置いて取り扱っています。

その他、勉学に必要な専門書から一般書・雑誌といった書籍や文房具類、資格取得のための講座や各種検定試験の受付、JR 券や航空券といった交通機関のチケット類、国内旅行や海外旅行（語学研修を含む）の手配や自動車教習所の申込みから宅急便の扱いまで、入学から卒業までの学生生活を幅広くサポートしています。

UNIV. CO-OP 足利大学生生活協同組合

入学した学生が勉学や生活を始めるにあたって必要となる教科書や専門書の販売、新生活用品のカatalog販売、また、パン・おにぎり・弁当・お菓子などの食品全般並びに飲料などを店舗で取り扱い供給しています。

他にも一般雑誌や一般書籍、文房具類、日用雑貨類、切手の販売、資格取得のための講座や各種検定試験の受付、自動車教習所の申込みから宅急便の扱い、共済の加入手続きや共済金の給付手続きなど、入学から卒業までの学生生活を幅広くサポートしています。

09202005

こくみん共済 全労済

「たすけあいの輪をむすぶ」

こくみん共済 coop は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心ゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

お問い合わせ先 ☎028-635-6031

こくみん共済 coop 栃木推進本部（栃木県労働者共済生活協同組）

ふれあいコープ

「私達は多くの人々と協同して一人一人が尊厳を持って安心して暮らせる地域福祉を目指します」の理念のもと、誰もが安心して暮らせる地域共生社会を目指し、宇都宮市・栃木市・小山市で介護保険事業と地域支援事業を行っています。

（介護保険事業）デイサービス、訪問介護、居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、24 時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護、特別介護老人ホーム、グループホーム

（地域支援事業）有償ボランティア「おたがいさま」、地域食堂「のどかの食卓」、健康体操教室、卓球クラブ、おれんじびれっじ、ふれあいサロン、買い物バス、ユニバーサル就労

ブリヂストン那須グループ生活協同組合

●ブリヂストン那須地区の職域生協です●

～組合員の皆様に喜ばれる生協を目指します～

2020 年度の取り組み

- ・新型コロナウイルス拡散防止対応を万全に行います。
- ・季節に合わせた商品を取り揃え品数&軒数を増やします。
- ・ブリヂストン製品の社内愛用の推進を行います。
- ・給与差引可能な特約店の利用促進PRを行います。

以上の事業計画が達成できるよう積極的に活動致します。

<2020 年度の重点課題>

- 1) 新型コロナウイルス感染症拡大の中で、拡大防止に貢献できるような既存業務を見直し、顧客に質の高いサービスを提供し続けるとともに、すべての職員の健康と安全、雇用、労働条件を守ります。
- 2) 障がい者、引きこもり、生活困窮者など、就労に困難を抱える人々を積極的に受け入れ、互いに支え合って生きて行けるよう、雇用・就労の裾野を広げる取組を一層強化します。
- 3) 激しい環境変化の中で、非営利団体、福祉介護事業者、ソーシャルビジネスなどの事業の継続、発展を支える存在として、各種の支援機能を強化します。

こころワーク

企業組合とちぎ労働福祉事業団

中央労働金庫

〈ろうきん〉は、はたらくみなさまのための金融機関

様々な商品・サービスを通じて、みなさまの夢や暮らしを応援します。

〈ろうきん〉は、生活協同組合や労働組合などのはたらく仲間が、お互いを助け合うために資金を出し合っでつくった協同組織の金融機関です。はたらく人たちの暮らしを支え、快適で過ごしやすい社会づくりに寄与することを目的としています。

お問い合わせ先 中央労働金庫栃木県本部 ☎028-622-4296